

▼市保有の個人情報  
市が保有する個人情報などを  
登録証・戸籍謄本等交付  
請求書に関する書類など  
です。  
個人情報の取り扱いルール  
は、情報の取り扱いルール  
を守りましょう。

■市保有の個人情報  
市が保有する個人情報などを  
登録証・戸籍謄本等交付  
請求書に関する書類など  
です。

▼情報公開制度等の運用状況  
情報公開条例および個人  
情報保護条例に基づく請求  
件数は表のとおりです。

■市保有の個人情報  
市が保有する個人情報などを  
登録証・戸籍謄本等交付  
請求書に関する書類など  
です。

▼開示請求の方法  
請求には「公文書開示請  
求書」または「自己情報開  
示等請求書」の提出が必要  
です。なお、自己情報開示  
等の請求は、本人確認がで  
きるもの（マイナンバー、カ  
ードや運転免許証など）が  
必要です。

市は、市民の皆さんのが「知  
る権利」を保障した「八幡市  
情報公開条例」と、自己  
に関する情報を自らが実効  
を保障した「八幡市個人情  
報保護条例」を制定し、公  
正で公平な透明性の高い開  
かれた市政の推進に取り組  
んでいます。

これらの条例に基づく令  
和2年度の情報公開制度と  
個人情報保護制度の運用状  
況をお知らせします。

市は、市民の皆さんのが「知  
る権利」を保障した「八幡市  
情報公開条例」と、自己  
に関する情報を自らが実効  
を保障した「八幡市個人情  
報保護条例」を制定し、公  
正で公平な透明性の高い開  
かれた市政の推進に取り組  
んでいます。

## 令和2年度の 情報公開等請求352件

令和2年度  
八幡市情報公開・個人情報保護制度の運用状況

### 決定内容

決定の内訳	件 数	
	公文書	自己情報
開示	249	2
部分開示	68	7
非開示	8	0
取下げ	15	3
却下	0	0
合計 (取下げ含む)	340	12
		352

※審査請求…3件(審理中)

## 生活情報センターから

上位 相談件数トップ10項目	相談内容	令和2年度		前年度比
		令和2年度	令和元年度	
1	商品一般(迷惑メール、架空請求、不審な荷物など)	81件	61件	132.8%
2	放送・コンテンツ等(公共放送料金受信契約、サイト利用料金など)	48件	73件	65.8%
3	役務その他(家屋などの点検商法など)	38件	25件	152.0%
4	健康食品(サプリメントなどの定期購入)	23件	33件	69.7%
5	工事・建築・加工(住宅リフォーム、トイレ等衛生設備など)	21件	20件	105.0%
6	他の保健衛生品(マスク、消毒アルコール、除菌剤など)	20件	9件	222.2%
7	化粧品(化粧クリーム、育毛剤などの定期購入)	17件	16件	106.3%
8	インターネット通信サービス(光回線契約、通信料金請求、プロバイダ契約など)	17件	24件	70.8%
9	相談その他(金銭貸借、不審な電話など)	17件	26件	65.4%
10	レンタル・リース・賃借(賃貸借契約、振袖レンタルなど)	16件	15件	106.7%

商品やサービスなどに関するさまざまなお問い合わせを受けている生  
活情報センターに寄せられた令和2年度の相談概要は、次のとおりです。

## 架空請求、家屋などの点検商法、コロナ関連商品トラブルが増加！

相談件数は前年度比3・2%

増加

相談が増加

令和2年度に受け付けた相  
談総件数は605件で、前年  
度の586件から19件増加  
し、高水準で推移しています。

相談内容の傾向としては、  
昨年度まで多く寄せられた  
「料金未納で訴状が提出され  
たと書かれたハガキが届いた」という架空請求に関する  
相談が減少しました。

一方で、宅配業者を装った  
偽のU-Rが付いたメールが  
届いたという相談のほか、大  
手通販業者などを装い、クレ  
ジットカードの情報や個人情  
報の入力を促すメールが届  
いたといった相談、アダルトサ  
イトを経由した「ワンクリ

ます。

事例としましては、中国か  
ら注文をしていないマスクが  
届いたとの相談や、「在宅でメ  
ールで相談にのるだけで簡単  
に稼げる」をうたい文句にし  
た副業サイトによる詐欺被害  
に関する相談です。

相談者の半数以上が60歳以上  
で20歳代の相談者も増加

されています。

その他の、火災保険申請な  
ど点検商法、高齢者を狙つ  
たS-F商法相談が増加

ています。

昨年度に続いて、大阪府北  
部地震による建物等の被害に  
ついて、火災保険を使って保  
険申請ができるのでサポート  
するという電話勧誘に関する  
相談が、引き続き寄せられま  
した。高齢者を狙つたS-F商  
法による販売での相談も散見  
されました。

時節柄、新型コロナウイル  
スに便乗した詐欺も増えてい  
ます。ぐれぐれも不審なハガ  
キ、メールや電話には十分ご  
注意ください。身に覚えのな  
い未納料金を請求されても、  
決して連絡しないようにな  
ります。

販売購入形態別では、通信  
販売に関する相談が前年度よ  
り増加し、他の相談件数に比  
べて、高い状況で推移してい  
ます。

本人だけでなく、ご家族か  
らの相談も多く寄せられて  
います。不安に思つたり、トラ  
ブルにあつた場合には、生活  
情報センターや土日祝日でも  
ご相談可能な「消費者ホット  
ライン(☎188)」にご連  
絡ください。

しかし、感染症対策(換気、マス  
ク着用、人数制限など)をお願  
いします。

※感染状況によっては、開催時  
期の見直しなどをお願いする場  
合があります。

相談件数は前年度比3・2%  
増で特にコロナ関連商品への  
架空請求、家屋などの点検商法、コロナ関連商品トラブルが増加！  
染した」と突然パソコンに  
表示された偽警告画面を見  
て、有償のセキュリティソ  
フトをインストールしてしま  
った等の相談が多く寄せら  
れました。

ツク詐欺」、「ウイルスに感  
染した」と突然パソコンに  
表示された偽警告画面を見  
て、有償のセキュリティソ  
フトをインストールしてしま  
った等の相談が多く寄せら  
れました。

相談件数は前年度比3・2%  
増で特にコロナ関連商品への  
架空請求、家屋などの点検商法、コロナ関連商品トラブルが増加！  
染した」と突然パソコンに  
表示された偽警告画面を見  
て、有償のセキュリティソ  
フトをインストールしてしま  
った等の相談が多く寄せら  
れました。

## 市職員が出前講座

市職員が、市民団体やグル  
ープなどに対し、行政の仕組みや  
事業、施策など、皆さんの暮ら  
しに役立つテーマでお話しする  
ます。

「出前講座」を開講しています。  
令和3年度の前期の出前講座  
は表のとおりです。

▼利用できる団体  
市内在住・在勤の人で構成す  
る団体

▼講座時間・人数  
意見交換を含めて1時間程度  
で、最低開催人数は10人です(利  
用無料)。

※会場の手配や開催のお知ら  
せ、当日の進行は申し込みされた  
協働推進課へ。

▼新型コロナウイルス感染症対  
策  
広い会場を確保いただぐこと  
もに、感染症対策(換気、マス  
ク着用、人数制限など)をお願  
いします。

※感染状況によっては、開催時  
期の見直しなどをお願いする場  
合があります。

間生活情報センター(☎  
983-8400)